### 查会(各区調查) 政調

市政調査会では、広大な市域を有する奥州市の均衡ある発展を推進するため、各区の問題点を 明確化させるとともに、議会としての共通認識のもとに、その解決に向けた方向性を導き出すこ とを目的に、5つのグループに分かれ、各区の状況を調査、検討することにしました。

- ①各区の施設の視察
- ②各総合支所の行政 執行状況について
- ③公共的団体との意 見交換会

☆グループ編成 ◎グループ長 ○副グループ長

克夫〇三宅 正克・千葉 正文 亀梨 恒男・千田美津子・廣野 忠 雅昭·渡辺

和良·菅原 明美〇内田 ◎渡辺 明·及川 俊行·千葉 悟郎 B【総 及川 梅男・小沢 昌記·数江與志元

◎関 笙子〇石川 和好·佐々木國男 · 佐藤 邦夫·菅野 市夫 C【福 祉 佐藤 皓三・高橋 瑞男 修孝・安部

秀俊 建樹〇中西 · 菅原 ◎佐藤 哲 郷右近 浩·菅原今朝男 D【産 業 嘉穂・安倍 菊池 静夫・小野 幸宣

裕文·阿部加代子·中澤 勝司○今野 ◎髙橋 俊明·佐藤 E【建設・まちづくり系】

敏・新田 久治・及川

後の課題

年目、教育委員会サイドと福祉サイドの調整が今

題行動等は一切ない。稲 1・2年複式学級だが問 原中学校は胆江で唯一の ある教育活動を展開。 の賞を受賞する等、特徴 学校は、詩と作文で数々 公共施設視察状況 児童数18名の木細工 ○木細工小学校 稲瀬わかば園 田原中学校



市立木細工小学校ホール

### 行政執行状況等説明及び懇談会

能があり、 20団体、鹿踊り15団体。小・中学校16校中15校が郷 設をどう調整するかが課題 土芸能に取り組んでいる。スポーツ振興は、市として 17年度で小学校2名、中学校35名。多数の郷土芸 免許外の許可により田原中が対応。 しており通級児童は増えたが先生が減っている。 ること。特別支援教育は知的・情緒等5校で実施 体感を醸成する事業の実施や同種のイベントや施 教育の現状として、 郷土芸能保存会は56団体、 学校数が多く老朽化してい 長期欠席者は 神楽保存会

### 公共的団体等との懇談会

らについて、昨年7月に市長や教育長・県振興局 教育の現状と問題点が話されました。会ではこれ 実はとりわけ重要であると感じました。 に要望したとのことでしたが、特別支援教育の充 ばの教室が1学級に減らされた事など、特別支援 ことばの教室親の会からは、岩谷堂小学校のこと 動が多く、家庭に居場所がない子どもたちが多い ンセラー等の配置が必要との要望が出されました。 こと。また問題行動への対応としてスクールカウ PTAからは、中学校での服装の乱れや問題行

公費で行うことの疑問が出された。

の予算減額はしないこと。「議会だより」の発行を

消防車・屯所の老朽化対策、

「火消し隊」

のPR紙

してほしい。防災上問題にある箇所の実地調査と トバス」と同時に「町民バス」の定期運行を検討 道路の拡幅・改修をお願いしたい。さらに「ハー 下のトンネル化)」の早期実現がほしい。各地域の前沢駅東西を結ぶために「アンダーパス(鉄道の

回答書は熱意の感じられないものであった。また、

各自治区長から自治区の要望書に対する市長の

公共的団体等との懇談会

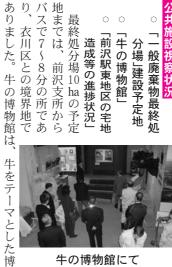
# 刺区

### 行政執行状況等説明及び懇談会

宅地申込のあるほど期待される状況。 物館としては世界唯一のもの。

駅東地区の開発は、

がなされた。しかし合併協議会の新市建設計画の年度の途中で「小学校7校の統合化」の方向づけの校舎老朽化と各学校の入学生の減少で、平成17 ち出し分との関連で見送られたものと思われる、 急の建設をお願いしたいものとの説明があった。 新校舎建設は近々の問題であり、市として是非早 校舎建設費が高額で、合併の際の前沢町の基金持 中にこの案件が盛り込まれてなかった。それは新 校の代表者で話し合われて来た。 する計画案は、平成16年度から保護者・地域・ 前沢地区の小学校7校を統合し、 特に白山小学校 新校舎を建設



「牛の博物館」

牛の博物館にて

## 公共施設視察状況

### IN

### 20